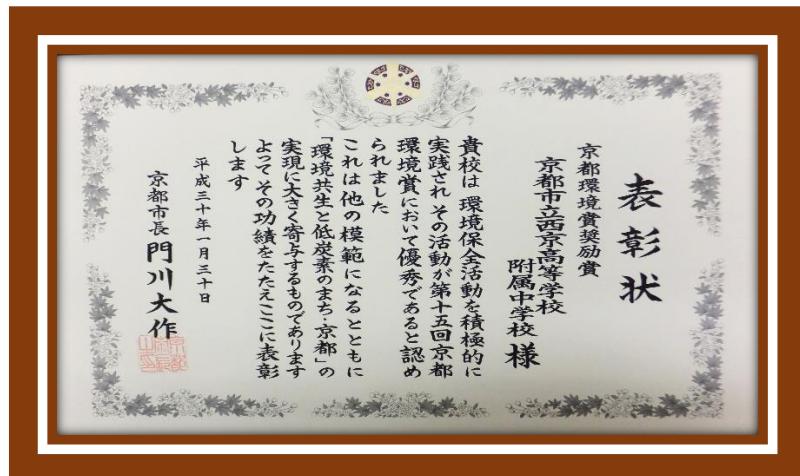


平成 29 年度（第 15 回）京都環境賞「奨励賞」を受賞

平成 29 年度（第 15 回）京都環境賞において、本校が「奨励賞」を受賞しました。この京都環境賞は、『環境共生低炭素のまち・京都』の実現に向け、地球温暖化防止や循環型社会の形成、生物多様性保全等の環境保全に貢献する活動を積極的に実践されている市民や事業者の皆様を顕彰し、環境に関する市民の皆様の関心を高め、様々な実践活動の更なる推進を図るために創設されたものです。



本校は、経済産業省資源エネルギー庁からの委託を受けた、公益財団法人日本科学技術振興財団より、平成 28 年度から「エネルギー教育モデル校」に認定を受け、テーマを「持続可能な社会に向けたエネルギー環境教育～教科（技術・家庭科、理科、社会科、美術科）の学習と課外活動を通して～）として取り組んでいます。この取組を通して、エネルギー・環境について幅広く学び、生徒一人ひとりがエネルギー・環境問題を自らの課題として理解し、さらには、現在の生活だけでなく、将来のライフステージに応じたエネルギーに対する適切な判断と行動をするための基礎を中学生という感性豊かな時期に習得させたいと考えています。

エンタープライズ講演会

演題 「知っていますか？放射線」

講師 秋津裕氏

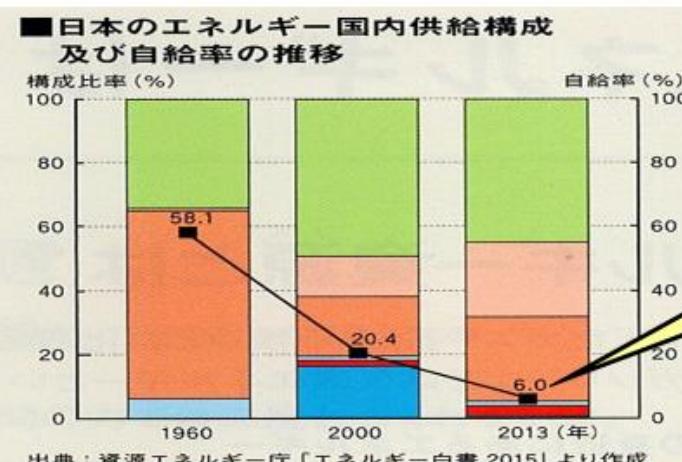
平成 30 年 2 月 3 日（土）

10:40～（約 90 分を予定）

本館 7 階 メモリアルホール

A. エネルギー安定供給の確保

【要点】エネルギー資源小国



エネルギー
自給率
6%

限りある 資源

1年生 社会 日本の資源・エネルギーと電力

限られたエネルギー資源をめぐる国際競争

資源エネルギーに関する今後の課題を考えよう。

「エネルギー自給率」

私たち 一人一人が すべきことは?

A bag of charcoal with the text "石炭 99%" and a red seal.

社会(国・行政・ 企業等)が すべきことは?

エネルギー 自給率

エネルギー問題 から 地球環境を 考える

日本
日本のエネルギー自給率
6%

カナダ
17.1%

オランダ
8.5%

オーストラリア
7.5%

アメリカ
5.5%

未来に向けて 私たちの提言

* 1年生の保護者様へ *

「エネルギー教育モデル校」のため、資源エネルギー庁から保護者アンケートの委託があります。

お手数をおかけいたしますが、2月9日（金）までに担任へ提出してください。宜しくお願ひいたします。